

このたびはサンビームリモコン (以下、「本製品」、「本体」、「リモコン」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、指定制御板との赤外線通信により該当機械を操作することができます。ご使用の前にこの『取扱説明書』を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。また、製品に警告・注意などの表示がある場合はそれに従ってください。投光器一台二台設置に関わらず同じ操作手順となります。

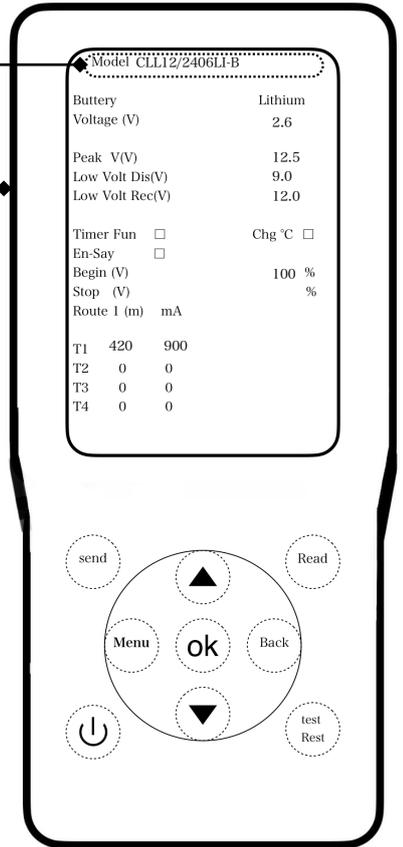
単4形アルカリ乾電池3本正しく装着後以下の操作をしてください。

① ボタン → 制御盤番号一覧選択画面もしくは右図詳細画面が表示されます → 制御盤番号を確認し該当番号を上下ボタンにて選択して下さい (制御盤は蓄電池ボックス内に御座います。通常CLL12/2406LI-Bを適用しております) → okボタンを押してください。操作後右図の様な詳細画面が表示されます。リモコンの表示と右図を照らし合わせ、T1からT4の項目以外の表示一致するか確認して下さい。一致しない場合は、必ず右図の表示と同じになる様、変更して下さい。

ソフトウェア更新用Micro-USB B端子
故障の原因になるため、端子接続しないでください。

ボタン機能/用途・内容

- 電源/長押し3秒以上で電源OFF
- 戻る/前頁へ戻る
- 送信/点灯時間・明るさ変更時
- 決定/選択
- 機能一時停止/テスト点灯
- メニュー/言語・通信方法・対応機能選択
- スキャン/発電・充電状況確認時
- 上下/カーソル移動



⚠️ 注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所、高温になる場所、極端に低温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
- 本製品を長時間連続使用される場合は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにご注意ください。長時間の使用は、本製品の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。
- 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質について⇒「材質一覧」

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 [※] を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 [※] を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 [※] を負う可能性が想定される場合および物的損害 [※] の発生が想定される」内容です。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
 ※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
 ※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制的絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。		本製品をコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠️ 危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 砂や土、泥をかけた時、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、使用しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠️ 警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

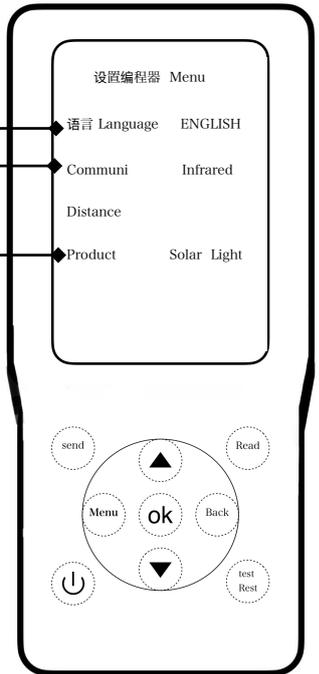
- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
- 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
 ※ご注意いただきたい電子機器の例
 補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

～基本設定 I～

基本設定①言語選択 (中国語又は英語)
 電源ボタン → Menu ボタン → 言語(Language)の欄を選択 → okボタン → カーソルが点滅します → 上下ボタンにてENGLISHを選択してください。選択後再度 okボタンを押してください。

基本設定②通信方法選択
 電源ボタン → Menu ボタン → communiの欄を選択 → okボタン → カーソル点滅後上下ボタンにてInfrared(赤外線)を選択後再度 okボタンを押してください

基本設定③通信機器選択
 電源ボタン → Menu ボタン → productの欄を選択 → okボタン → 点滅 上下ボタンでSolar Lightを選択後再度 okボタンを押してください。



～基本設定 II～

以下の手順に従って明るさ・点灯時間設定をしてください。

先ず右図の設定数値詳細画面を表示し、Model欄にて制御盤該当モデルを再度確認し該当品番を選択してください。

〈設定数値詳細画面表示方法〉

Menu ボタンを押してカーソルが言語選択欄にあることを確認して下さい
 → ▲ ボタンを押してカーソルが制御盤モデル選択欄にあることを確認し、該当制御盤モデルを選択してください。

(1)数値詳細画面設定

Routeの欄における(m)は点灯させたい時間(分)を表し、mAは電流の量(ミリアンペア)を表します。(mAの数値を高く設定するにつれて明るくなり、低く設定すると暗くなります)T1、T2、T3、T4は点灯時間の各段階を表します。

*Route以外の欄の数値は以下の場合を除き変更しないでください。

リモコン表示と右図が一致しない場合は、必ず右図の表示と同じになる様、変更して下さい。

(2)点灯時間詳細設定

一定の明るさを一定時間点灯させる方法(次頁①)

点灯時間と明るさをそれぞれ四段階に分けて点灯させる方法(次頁②)

がございます。使用環境に応じて点灯方法を設定してください。

Model	CLL12/2406LI-B	
Battery	Lithium	
Voltage (V)	2.6	
Peak V(V)	12.5	
Low Volt Dis(V)	9.0	
Low Volt Rec(V)	12.0	
Timer Fun	<input type="checkbox"/>	Chg °C <input type="checkbox"/>
En-Say	<input type="checkbox"/>	
Begin (V)	100%	
Stop (V)	%	
Route 1 (m)	mA	
T1	420	900
T2	0	0
T3	0	0
T4	0	0

●取扱説明書及び組み立て説明につきましては詳細が変更される場合があります。最新の取扱説明書は下記記載のホームページへアクセス、QRコード読取の上ご参照ください。

URL:<https://sunbeam-pro.com/manual.pdf>



①時間帯定量出力 をする場合

(一定の明るさを一定時間(分間)維持し続けます。)

〈設定方法〉

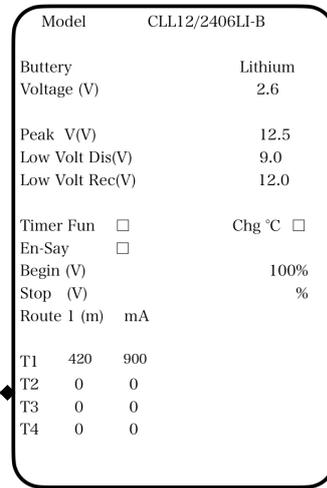
右図の表示画面にてT1の数値を設定後、下の欄(T2・T3・T4)の各数値を0にしてください。数値入力後、リモコンを制御盤に近づけ  ボタンを押してください。Success 画面が表示されれば設定完了となります。他画面が表示された場合は読取結果及び対処法、記録の上書き、破棄方法を参照し操作してください。

	Route1 (m)	mA
T1	0~1440	0150~2000
T2	0~1440	0150~2000
T3	0~1440	0150~2000
T4	0~1440	0150~2000

-----設定一例-----
(8時間点灯させ続けたい場合)

	Route1 (m)	mA
T1	420	900
T2	0	0
T3	0	0
T4	0	0

* 設定推奨数値設定は一投二投に関わらず420m 900mAですが、数値は実際の使用環境に合わせて調整してください。



Send parameters to controller

Send successfully  <設定完了> 制御盤が点灯時間等の設定を読み取りました。

press 'send' continue to send parameters  <再送信> 送信ボタンを再度押してください。

Press other buttons back to parameters interface  <再設定> 他のボタンを押すと設定画面に戻ります。

②特定時間帯特定出力(四段階調整可能)をする場合

(各時間帯の各明るさを設定できます。)

〈設定方法〉

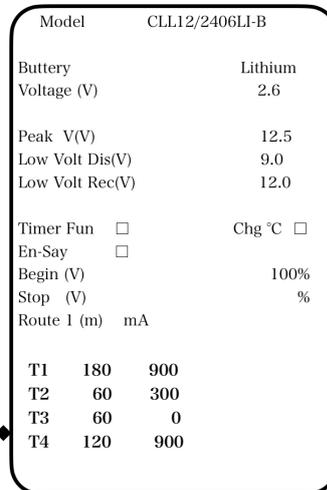
以下の表示画面にてT1、T2、T3、T4の欄にカーソルを当て、上下ボタンで4段階の各自数値を設定後、リモコンを制御盤に近づけ  ボタンを押してください。Success 画面が表示されれば設定完了となります。他画面が表示された場合は読取結果及び対処法、記録の上書き、破棄方法を参照し操作してください。

	Route1 (m)	mA
T1	0~1440	0150~2000
T2	0~1440	0150~2000
T3	0~1440	0150~2000
T4	0~1440	0150~2000

-----設定一例-----
(3時間明るく点灯後、1時間明るさを落として点灯。続いて1時間消灯した後、2時間明るく点灯させたい場合)

	Route1 (m)	mA
T1	180	900
T2	60	300
T3	60	0
T4	120	900

* 設定推奨数値設定は一投二投に関わらず420m 900mAですが、数値は実際の使用環境に合わせて調整してください。



Send parameters to controller

Send Failed  <設定失敗> 設定数値及び制御盤モデル番号を確認して制御盤に再度リモコンを近づけて送信ボタンを押してください。複数回設定失敗する場合は、次頁の対処法をお確かめください。

press 'send' continue to send parameters

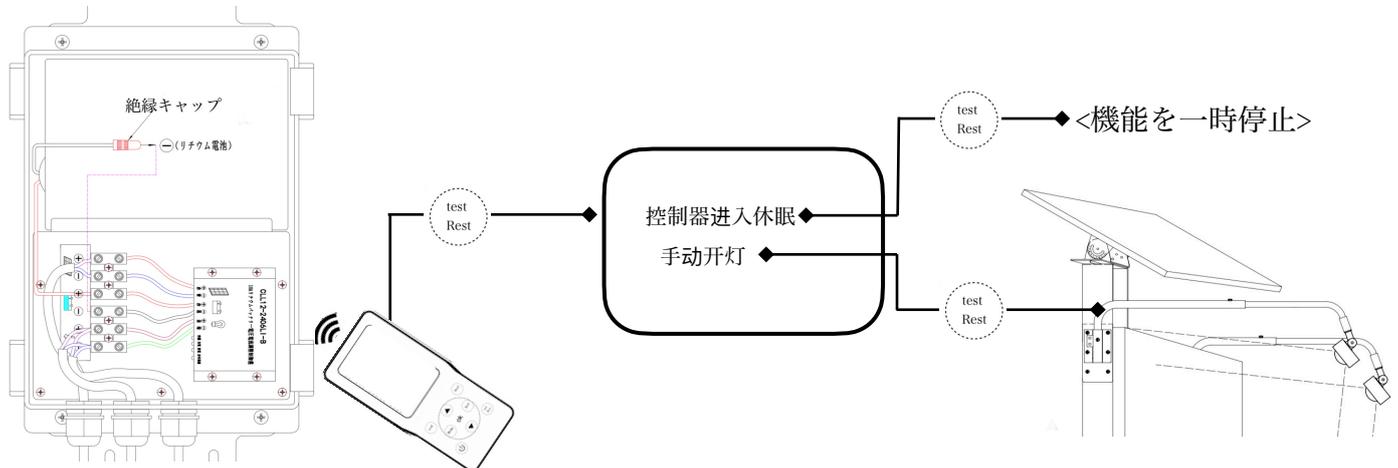
Press other buttons back to parameters interface

〈点灯テスト(回路確認)・機能を一時停止する〉

テスト前に必ずソーラーパネルが正しい方位と角度か確認後test Rest を押し以下の操作を選択後再度test Restを押してください。

控制器进入休眠-----機能を一時停止（照明点灯、蓄電機能を一時停止します。）

手动打开-----点灯テスト（選択後30秒程で設定された数値に従い20秒間程点灯します。）



～故障かな？と思ったら～

・電源がつかない又は右図の内容の表示がされる
→読取・送信結果画面に右図の様な表示がある場合はリモコン電池残量が低くなっています。新しい電池とお取り換えください。そのまま使用を続けると液晶文字表示が薄くなりスキャン・送信・テスト点灯等通信できない場合があります。

・点灯テスト後点灯しない

→～基本設定 I～、②通信方法選択項目にて Infrared(赤外線)を選択しているか再度確認して下さい。配線回路及びスキャンの結果数値も併せて確認し蓄電量が低い場合はソーラーパネル設置方を調整して下さい。

・上下ボタン他ボタンが反応しない

→電源ボタンが反応する場合は、3秒以上長押し、電源を落として下さい。電源ボタンが反応しない場合、一度全ての電池を取り出し、30秒以上待つて再度電池を正しく装着して下さい。

・読取(スキャン)・送信等通信失敗

→配線回路が正しく接続されている事を確認して下さい。制御盤モデル番号を確認し、正しく選択されているか再度確認して下さい。また、リモコンと制御盤の通信距離を近づけて下さい。(ウォールボックスを閉じた状態でも通信が可能です。)

Lack of power, Please change the power supply!

Send parameters to controller

Send Failed

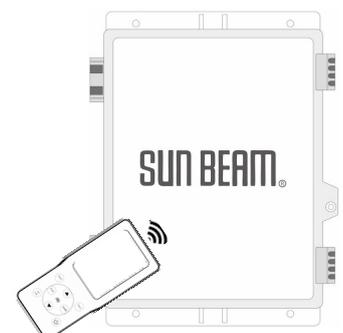
设置编程器 Menu

语言 Language ENGLISH

Communi Infrared

Distance

Product Solar Light



●取扱説明書及び組み立て説明につきましては詳細が変更される場合があります。最新の取扱説明書は下記記載のホームページへアクセス、QRコード読取の上ご参照ください。

URL:<https://sunbeam-pro.com/manual.pdf>



販売元 **ProFree**

株式会社プロフリー 〒520-3014滋賀県栗東市川辺104番地3
商品に関するお問い合わせ：077-598-6522

FAX：077-598-6523

Made in China